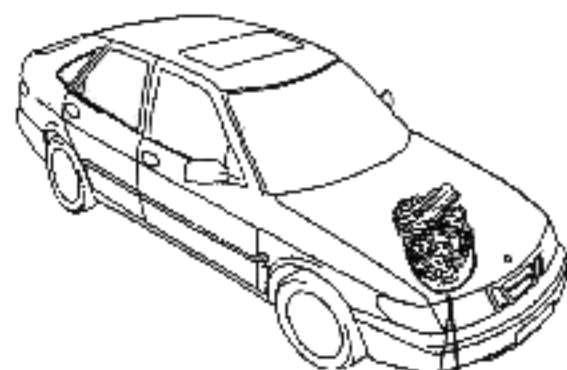
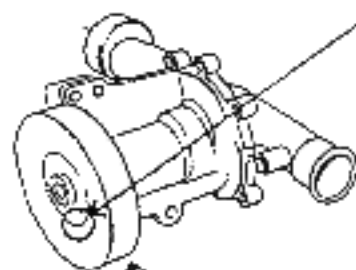


対策箇所説明図



基準不適合発生箇所

原動機のウォーターポンププーリーについて、溶接方式のプーリーに強度不足のものがあり、そのままの状態で使用を続けると溶接部に亀裂が発生し、最悪の場合、原動機が停止するおそれがある。



ウォーターポンプ

対策前	対策後
対策内容	
旧タイプのウォーターポンプが取り付けられていた場合は、対策品と交換する。	

注： 内は対策箇所を示す。